

お買い物？
だけじゃない！

表町エリアの 魅力発見！まち歩き

～ いくつ知っているかな？ ～

それぞれ最も適切な関係を選び、結んでみよう！

- | | | | |
|----------------|---|---|-------------------|
| オランダおイネ | ■ | ■ | キリシタン大名 |
| 山羽虎夫 | ■ | ■ | 日本百名橋の一つ。朝市が有名 |
| 鐘撞堂 | ■ | ■ | 日本初の産科女医 |
| 京橋 | ■ | ■ | 願い事をかなえてくれる!? |
| 小西行長 | ■ | ■ | 映画のロケ地 |
| 津田永忠 | ■ | ■ | 瀬戸内国際芸術祭、京橋・犬島航路 |
| 日限地蔵 | ■ | ■ | 備前太鼓唄 |
| 木下サーカス | ■ | ■ | 乱投狐。昔の市民の時計 |
| 甚九郎稲荷 | ■ | ■ | 岡山城の大手門にあった日本三大饅頭 |
| 大手饅頭 | ■ | ■ | 純国産自動車第1号を作った人 |
| 京橋クルーズ | ■ | ■ | 世界で最初に空を飛んだ人!? |
| 今屋の大火事 | ■ | ■ | 百間川、後楽園、閑谷学校、新田開発 |
| 鳥人 幸吉（表具屋幸吉） | ■ | ■ | 上之町にある火事よけのお稲荷様 |
| 『先生!』『8年越しの花嫁』 | ■ | ■ | 世界三大〇〇〇〇。千日前が発祥の地 |



表町ぶらぶら街歩き

Hint!

表町（表八ヶ町）の由来

慶長二年（1597）宇喜多秀家が岡山城を築城する。（この時より岡山と呼ばれるように）
これに合わせ、表町の整備が進む。

現在、表町商店街は北から「上之町」「中之町」「下之町」「栄町」「紙屋町」「西大寺町」「新西大寺町」「千日前」の8町をまとめた呼称となっています。

築城当時の表町は上之町、中之町、下之町の上には「福岡」の文字が付き、「福岡上之町」・・・と呼ばれていましたが、いつの間にか福岡の文字が取れたと言われています。

また、表八ヶ町と呼ばれ共同の売り出しをするようになったのは明治36年。

この時は千日前ではなく橋本町（現在の京橋町）を加えた八ヶ町で、今でも続く「大誓文払い」先駆けとなりました。

鳥人幸吉（表具屋幸吉／浮田幸吉）

ライト兄弟が人類初の飛行（1903年）を成功させるより122年前、人類初の空中遊泳を楽しんだのが、上之町で「紙屋」という表具屋の職人であった玉野市八浜出身の浮田幸吉です。

幸吉は蓮昌寺にいる鳥をよく観察し、その体重と翼の比率などから自らが飛ぶに足りる翼を作り上げたといわれています。

そしていよいよ天明5年（1785年）夏、旭川（中島河原）から付近の家の屋根に上りそこから勢いよく飛び出したということです。

大勢の人の中に突然現れたものですから大騒ぎになったらしく、今では「世界で初めて空を飛んだ人物」として讃えられるようなことですが、当時はこの騒動を起こした不埒なものとして岡山の町を追放となっています。 ※余談 気球で初めて空中浮遊したのはフランスのモンゴルフィエ兄弟（1783年）

オランダおイネ

オランダ商館の医師であるシーボルトの娘。日本初の女医。現在の下之町商店街事務所、石井宗謙の屋敷で医学を学ぶ。

表町の東通が「オランダ通り」と呼ばれるのも、このオランダおイネに由来していますし、表町のシンボルマークのチューリップもオランダに由来しています。毎年4月のはじめ、表町では「オランダおイネ花まつり」といっておイネを顕彰するイベントを開催しています。



<オランダおイネ こと 楠本イネ>

表町ぶらぶら街歩き

Hint!

今屋の大火事 / 備前太鼓唄（コチャエ）

♪備前岡山西大寺町 大火事に 今屋が火元で五十五軒 コチャ
今屋が火元で五十五軒 コチャエー コチャエー

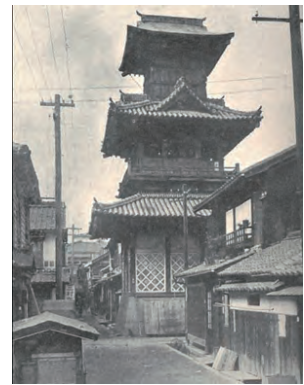
皆さんはどんな節回しが耳になじんでらっしゃいますか？どんな節回しにしろ、皆さんの地域の秋祭りで、だんじりや御神輿を引くのに使われている岡山の民謡ですね。今屋の大火事としてこの唄にも歌われている「今屋」は西大寺町にありました。

天保5年（1834）3月末、現在の西大寺町はオランダ通り上（ほろよいマンション付近）にあった、砂糖屋の今屋が火元と言われています。（当時隣接して呉服屋・下駄屋・玩具屋で、同名の今屋があったらしい）結局この大火事で燃えたのは74軒と記録に残っているのですが、なぜ55軒とうたわれているのかは、語呂合わせなのか、謎だそうです。

栄町の鐘撞堂（かねつきどう）

寛文五年（1665）に建設され、改築を重ねながら栄町の角、現在の淵野齒科がある場所に昭和20年戦火で焼失するまで残っていた鐘撞堂は、20キロ四方に鳴り響き、市民に時を知らせると共に天変地異なども知らせていました。

この鐘撞堂には乱投（らんどう）狐の伝説が残っています。この狐の大親分、若くてきれいな女性に化けて助平男をよく騙すと言われていたのですが、鐘撞堂が出来てから、うるさくてオチオチ寝てられないと、子分の狐たちを集めイタズラをするようになった。これに困った堂守はお供え物をして詫言を入れると同時に、鐘をつく前に「撞きま〜す」と声掛けの後、小さく3回鐘を鳴らして本当の時を知らせるようになったと言われています。



<鐘撞堂>

山羽虎夫

国産自動車第1号を作り、走らせた偉人。千日前に電気器具の製造修理の工場を持っていた山羽虎夫は、森房造の依頼を受け、蒸気式自動車を作成。1904年京橋→三幡（江並）までの約10kmを走行。完走した説と6km辺りで中止、あるいは京橋の坂を越えられなかったという説があるようだが、時速10-15kmで走行し、エンジンの技術よりもタイヤのゴムの問題でトラブルがあり、実用化には至らなかった。

当時の自動車は「山羽式蒸気自動車」と言われ、10人乗りのバスのような自動車。



<山羽式蒸気自動車>

この他にも、今も毎月23日の参拝者があり、縁日も復活した大雲寺「日限地藏」や火事除けの上之町「甚九郎稲荷」、「津田永忠」の住居跡など、多くの歴史がある表町商店街。また歴史だけでなく皆様に愛され、知識豊富な専門店が集まる街として様々な事業に取り組んでいきます。

これからも表町商店街を身近に楽しんでいただけますよう宜しくお願い致します。

